

令和8年度 福井県立勝山高等学校スクール・ポリシー

スクール・ミッション【使命】

勝山市との協力や中高連携教育、地域みらい留学の推進やICTの活用、産学官と連携したSDGsや学問的な関心に基づく探究的な学びを通して、自己の未来をデザインする力、本質を見極める力、他者と協働する力を育成し、生徒や保護者が希望する進路を実現する。

グラデュエーション・ポリシー【育てたい生徒像】

【普通科・探究特進科共通】 学力の3要素に基づき、以下の①～⑨の力を育成する。

<知識・技能>

- ①幅広い知識と教養・技能を学び続ける力
- ②観察や情報収集で地域・世界の課題を自分ごとにする力
- ③地域と世界から自己の将来像をデザインする力

<思考力・判断力・表現力>

- ④ものごとに常に問いを向け、本質を見極める力
- ⑤新たな視点から創造的なアイデアを考え抜く力
- ⑥自己の考えを論理的・共感的に伝える力

<主体性・協働性・多様性>

- ⑦自立の精神をもち、既存の枠を越えていく力
- ⑧多様な考えを柔軟に受け入れ、協働する力
- ⑨未来志向で困難に立ち向かい、粘り強くやり抜く力

カリキュラム・ポリシー【特色ある教育課程】

- ・生徒がGPで定めた①～⑨の資質・能力を身につけるために、知識・技能を獲得する活動から、教科・社会課題の探究活動、社会での学習経験を積む実践型教育活動、自身の価値観を明確化する教育活動、科目を超えた教科横断の学びまで、幅広い領域の教育活動を各教科で構成する。
- ・「主体性・協働性・多様性」の育成を重視した授業を行うとともに、一人一人の個性を伸ばすことができるよう、生徒の興味関心に応じた学びの時間を確保するため、週当たりの授業時数を普通科は31単位、探究特進科は32単位とする。
- ・学習評価においては、生徒の学びに向かう力を積極的に評価するものとし、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に努める。
- ・探究特進科においては、1年次は探究的な学びの基礎を習得し、2年次以降は文系理系の類型に応じた学びを深めるため、総合的な探究の時間（通称「LABO」）を3年間で計6単位設定する。
- ・地球科学全般に対するより深い学びを希望する生徒対象に「ジオ探究」を1・2年次（普通科・探究特進科共通）の2年間で計2単位設定する。

アドミッション・ポリシー【入学時に期待される生徒像】

本校で育成を目指す資質・能力および本校の学びのあり方を実現するために、次のような意欲・姿勢をもつ生徒を求める。

【普通科】

- ・基本となる学力と、幅広く知識や教養・技能を学ぼうとする生徒
- ・ものごとを常に問い、明らかにしようとする生徒
- ・自身と社会のあるべき姿を考えようとする生徒
- ・対話や議論、探究、実践から学ぼうとする生徒

【探究特進科】

- ・基本となる学力と、幅広く、より高度で学際的な知識や教養・技能を学ぼうとする生徒
- ・ものごとを常に問い、明らかにしようとする生徒
- ・自身と社会のあるべき姿を考えようとする生徒
- ・対話や議論、探究、実践から学ぼうとする生徒
- ・自身の強みを創ろうとする生徒